

図書館に行こう!



1月

明けましておめでとうございます。さあ2021年がスタートしました！
図書館は5日(火)から開館します。今年も竹田市立図書館をどんどんご利用ください。どうぞよろしくお祈りいたします。
皆さまにとって良い1年でありますように。

今月の読み聞かせ

おはなしひろば	毎週火曜日	10:30~11:00
たけのこ文庫のおはなし会	1月9日(土)	15:00~15:30
おはなしルーム	竹田幼稚園	1月14日(木) 14:00~14:30
	南部幼稚園	1月21日(木) 14:00~14:30

開館のご案内

竹田市立図書館 (TEL&FAX 63-1048)

開館時間 午前10時~午後6時 休館日 月曜日・第4金曜日

駅交流館図書室 (TEL&FAX 68-2200)

開館時間 午前10時~午後6時 休館日 土・日・祝日等

久住図書室 (TEL 76-0717 / FAX 76-0724)

直入図書室 (TEL 75-2211 / FAX 75-2217)

開館時間 午前8時30分~午後5時 休館日 土・日・祝日等

新刊のご案内

【一般書】

- ・とわの庭 [新潮社] 小川 糸
- ・夜明けのすべて [水鈴社] 瀬尾 まいこ
- ・湖の女たち [新潮社] 吉田 修一
- ・扇物語 [講談社] 西尾 維新
- ・犬がいた季節 [双葉社] 伊吹 有喜
- ・くちばみ [小学館] 花村 萬月
- ・相剋—越境捜査8— [双葉社] 笹本 稔平
- ・眠れる美女たち 上・下 [文藝春秋] スティーヴン・キング、オーウェン・キング
- ・見果てぬ花 [小学館] 浅田 次郎
- ・ますます健康川柳 210の教え [幻冬舎] 近藤 勝重
- ・ブロークン・プリテンに聞け [講談社] プレイディ みかこ
- ・いい白髪ケア、やばい白髪ケア [小学館] 伊熊 奈美
- ・家族のトリセツ [NHK出版] 黒川 伊保子
- ・志麻さん式 定番家族ごはん [日経BP] タサン 志麻
- ・なぜか好かれる人がやっている100の習慣 [明日香出版社] 藤本 梨恵子

【児童書】

- ・くまのこのるうくんとおばけのこ [くもん出版] 東 直子 作 / 吉田 尚令 絵
 - ・おねえちゃんって、きょうもやきもき! [岩崎書店] いとう みく
 - ・おとうとのたからもの [岩崎書店] 小手鞠 るい
 - ・劇場版鬼滅の刃 無限列車編 (ノベライズみらい文庫版) [集英社] 吾峠 呼世晴 原作 / 松田 朱夏 著
 - ・命のものさし—動物の命・人間の命・わたしの命— [合同出版] 今西 乃子 著 / 浜田 一男 写真
 - ・5分後に恋の魔法が解けるまで—一番星見つけた— [学研プラス] 眞波 蒼
 - ・子どもを守る言葉『同意』って何?—YES、NOは自分が決める!— [集英社] レイチェル・ブライアン
 - ・ノラネコぐんだんケーキを食べる [白泉社] 工藤 ノリコ
 - ・まどのむこうのくだものなあに? [福音館書店] 荒井 真紀
 - ・ほげちゃんとおともだち [偕成社] やぎ たみこ
 - ・うごきません。 [パイインターナショナル] 大塚 健太 作 / 柴田 ケイコ 絵
 - ・ふゆごもりのまえに [福音館書店] ジャン・ブレット
- ほか 250冊ほど入りました。

読み聞かせに
おすすめの
一冊

「うし」

内田 麟太郎 詩 / 高島 純 絵 アリス館

さあ今年が丑年です! この本にはうししか出てきません。
うしがうしろをふりかえったら、うしがいた……。
どんでんふえて、さあどうなる!? おもしろすぎてモウしわけない!! という詩のえほんを丑年の初めにぜひどうぞ。



司書おすすめの1冊

一般書

「影に対して—母をめぐる物語—」

遠藤 周作 新潮社



完成しながらも発表されず、手許に残された「影に対して」。
「理由が何であれ、母を裏切り見棄てた事実には変わりはない」。しかし『沈黙』『深い河』などの登場人物が、ついにキリストを棄てられなかったように、真に母を棄て、母と別れられる者などいない。かつて暮した街を訪ね(「六日間の旅行」「初恋」)、破戒した神父を思い(「影法師」)、かくれキリシタンの里を歩きながら(「母なるもの」)、失われた「母」と還るべき場所を求め、長い歳月をかけて執筆された全七篇。著者が長い時間をかけて少しずつ変化や深まりを見せながら、母について書き継いだ作品群をぜひ味わってみてください。

「名作古典にてでくる どうぶつの不思議なむかしばなし」

福井 栄一 著 / 三本 桂子 絵 汐文社

犬がなみだを流したそのわけは? 虎と鮫、陸と海の王者のたたかひの結末は?
日本人は昔から「いきものたち」(陸での「どうぶつ」たち、海や川での「さかな」たち、空での「とり」たちなど)にやさしいまなざしをむけてきました。いのちにつつまれる不思議とおどろきのものごたを教科書などでもおなじみの有名な古典文学作品からえりすぐって集めています。「どうぶつ」の不思議で面白いものごたをぜひ読んでみてください。



郷土の本

「祖母漫画 ハルエさん」

この みさと たちき書房



竹田市出身のこのみさとさんによるおばあちゃんの日常を描いた祖母漫画が出来ました! おばあちゃんと猫3匹と暮らす6人家族のこのさん家。何ともチャーミングなおばあちゃんのほほ笑ましいエピソードに心がほっこりします。